

好評につき、第2回開催決定！

全国特許検索競技大会 優勝者が語る！

特許調査のスキルアップポイント

誰もがインターネットで簡単に特許情報にアクセスできる環境の中、膨大な情報を精査する特許調査のスキルアップが必要になってきており、2007年には特許調査員の実力を評価する「特許検索競技大会」が開催されるようになりました。

その中で、ネットスは20年以上も前から特許調査に携わり、企業の知財活動の質を高めるお手伝いをしてまいりました。「特許検索競技大会 2009」において入社3年目の調査員が優勝したのは、このようなネットスの長年の経験とノウハウを積み上げた成果と思われます。

危機管理としての障害特許の早期発見とその無効化が、企業の命題となっている今、ネットスの高い技術と知識を皆様と共有して、調査の品質向上のための“スキルアップセミナー”を開催いたします。企業の知財部のみならず、研究・開発部の調査に携わる方々の多数のご出席をお待ち致しております。

【日時】 2010年3月4日(木) セミナー 13:30～16:30 [質疑応答を含む] (受付 13:00～)

【参加費】 無料

【開催会場】 ハートンホテル南船場 (〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場 2-12-22)

■地図 ■<http://www.hearton.co.jp/minamisenba/map.php>

サン・グループ

【お申込み】下記にご記入の上、FAXください。

藤本昇特許事務所・株式会社ネットス・株式会社パトラ

I 特許検索大会優勝への道！～優勝者 田中が語る調査ノウハウ～

①特許検索競技大会 検索方法の解説

～全ての分野のポイント解説～

- ・問題の把握(どの部分に注目し、どう内容を把握するのか)
- ・検索式の作成(分類、KWはどう選ぶのか)
- ・調査(時間配分、資料の読み込み方)
- ・報告(回答のまとめ方)

②実際の調査業務での注意点

- ・依頼案件の内容理解
- ・資料の精査
- ・検索式作成
- ・報告書作成
- ・閲覧
- ・実際にある失敗例

普段心がけていることは？

II 演習

～理解を深めよう！～

第I部・第II部 講師:株式会社ネットス 田中志帆里

(特許検索競技大会 2009 優勝者)

III 次のステージを目指そう！

～障害特許発見時の無効化調査の事前準備～

- ・自社技術と発見特許の“特定・対比・評価・結論”
- ・無効化のための検索式の広げ方

第III部 講師:株式会社ネットス 代表マネージャー 田村勝宏

株式会社パトラ宛 FAX:06-6271-7910

貴社名:	ご住所:〒
部署:	TEL:
役職:	FAX:
氏名:	E-mail:

2名様以上でご参加の場合、こちらにもご記入ください。

合計 _____ 名様ご参加

株式会社パトラ 担当:亀井

TEL:06-6271-2383

E-mail:patra@sun-group.co.jp

※ご記入いただいた個人情報、主催者のみが保管し、本セミナー関連業務、主催者が今後開催するセミナーの案内等に利用いたします。